

(趣旨)

第1条 この規則は、香美市べふ峡休憩所の設置及び管理に関する条例(平成18年香美市条例第191号。以下「条例」という。)第19条の規定に基づき、べふ峡休憩所(以下「施設」という。)の管理運営について必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規則において「管理者」とは、条例第5条及び第8条の規定により施設の管理を命じられた者をいう。

(使用の手続)

第3条 条例第14条第1項の規定により、施設の利用許可を受けようとする者は、利用許可申請書(様式第1号)を管理者に提出しなければならない。ただし、管理者が特に認めた場合は、この限りでない。

(使用の許可)

第4条 管理者は前条の申請書を受理したときは、これを審査し適正と認めた場合は、許可するものとする。

2 管理者は、利用を許可したときは利用許可書(様式第2号)を交付するものとする。

(休館日及び利用時間)

第5条 休館日及び利用時間は、管理者において定める。

(利用の制限)

第6条 管理者は、次の各号のいずれかに該当する者に対し施設の使用を禁止し、又は撤去させることができる。

- (1) 感染症疾患を有する者
- (2) 公益を害し、又は風俗を乱すおそれのある者
- (3) 建物又はその附属物等を故意に汚損するおそれがある者
- (4) 前3号に掲げる者のほか、管理者において著しく他人に迷惑を及ぼし、又は施設の秩序を乱すおそれがあると認められる者

(設備の制限)

第7条 設備を利用する者(以下「利用者」という。)は、施設の設備に増設し、又は変更を加えてはならない。ただし、管理者の許可を受けたときは、この限りでない。

(管理上の立入り)

第8条 利用者は、関係職員が施設整備等の管理その他職務上の必要があつて当該利用に係る施設に立ち入る場合には、これを拒むことができない。

(損壊の届け等)

第9条 利用者は、施設及び附属設備等損壊し、又は滅失したときは、直ちに管理者に届けてその指示を受けなければならない。

(遵守事項)

第10条 施設の利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) みだりに花木採取しないこと。
- (2) 施設内では、管理者の許可を受けないで行商、募金その他これに類する行為をしないこと。
- (3) 所定の場所以外で火気を使用しないこと。
- (4) 建物その他の工作物、設備等を汚損又は損壊するおそれのある行為をしないこと。
- (5) 他に危害を加え、又迷惑となる物品、動物の類を携帯し、若しくは連行しないこと。
- (6) 附属設備等施設外に持ち出さないこと。
- (7) 衛生、風紀、保安を害し施設の管理上障害となる行為をしないこと。
- (8) その他管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

(管理日誌)

第11条 管理者は施設に管理日誌を備え、利用状況、備品の貸出しその他必要な事項を記載しなければならない。

(その他)

第12条 この規則に定めるもののほか、施設の管理に関し必要な事項は、市長の許可を受けて管理者が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成18年3月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日の前日までに、合併前のべふ峡休憩所の管理及び運営に関する規則(平成16年物部村規則第11号)の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この規則の相当規定によりなされたものとみなす。

様式第1号(第3条関係)

<p>べふ峡休憩所利用許可申請書</p> <p>下記のとおり休憩所の利用許可を申請します。</p> <p>年 月 日</p> <p>様</p> <p>申請者(利用者) 住 所 氏 名 電 話</p> <p>印</p>		
利 用 期 間	<p>年 月 日 午前 時 分から 午後</p> <p>年 月 日 午前 時 分まで 午後</p>	
利 用 す る 施 設 備 品 等		
利 用 名 称 及 び 目 的		
利 用 予 定 人 員		
利 用 料 等 の 有 無 及 び 額	有 円	無
添 付 書 類		